

広報うちこ

UCHIKO 10

October 2025

vol.336

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

●COVER

農村の原風景

秋始まる田丸橋

●特集

今年は生誕、150年

日本のビール王と呼ばれた男

高橋 龍太郎

ぼくの夢 わたしの夢

松下 ^{すみれ} 堇さん 天神小学校6年(岡第2)

子どもたちの学校生活をサポート 明るく優しい、スクールカウンセラーに

夢は子どもたちの悩みに寄り添えるスクールカウンセラーになることです。3年生のころ、ユーチューブでたまたま「カウンセラー」という言葉が目に入りました。どんな仕事か調べるうちに、人の悩みを聞いて解決の手助けができるところに魅力を感じました。私も以前、学校の先生に悩みを相談したら気持ち became 楽になった経験があります。同じように、悩んでいる人の話を聞くことで心を軽くするお手伝いをしたいです。

将来は小学校に勤務して、子どもたちを応援したいです。勉強や友達のことなど、いろいろな不安を抱える子がいると思います。相談に来てくれた相手の気持ちを考えて、共感しながら話を聞き、解決方法を一緒に考えることで「頼ってよかった」と思ってもらいたいです。明るく元気な性格を生かして、相談しやすく優しいカウンセラーを目指します。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.336 広報うちこ 2025年10月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 特集 日本のビール王と呼ばれた男 高橋龍太郎
- 10 まちのニュース 食物アレルギー研修会／健康まつり／内子町伝統芸能まつり
- 11 Close-up 地域おこし協力隊
- 12 うちこ往来 内子座保存修理工事見学会／スポーツマスターズ愛媛大会 他
- 14 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 18 図書館へ行こう
- 19 ゆうていあ Vol.294
- 20 町からのお知らせ アートベンチャーエヒメフェス／小田川シクロクロス 他
- 26 暮らしの情報 内子藝術祭／文化祭・農業祭／樫染ワークショップ 他
- 32 社協だより Vol. 1
- 34 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 36 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



◎河内地区にある町指定有形民俗文化財「田丸橋」の写真です。杉皮葺きの屋根は、木製の橋を雨から守って寿命を延ばす役割があるほか、かつては木材や木炭などの保管場所としても利用されていたそうです。

9月下旬には町内各地で稲刈りの作業が始まります。屋根付き橋と稲木が並び、秋の始まりを感じる農村の原風景を楽しむことができました。

今年は生誕、150年

高橋 龍太郎

日本のビール王と呼ばれた男

Takahashi Ryutaro
His life & achievements

内子町出身の高橋龍太郎は、日本のビール業の発展に尽くし、「日本のビール王」と呼ばれた人です。その活躍はビール業界にとどまらず、政治や経済、スポーツの分野にも貢献。人のために力を尽くし続け、たくさんの偉業を残しました。まちの偉人ですが、「どんな人かよく知らない」という人もいるのではないのでしょうか。今回の特集では、生誕150年の節目に龍太郎の生涯に迫ります。まちの偉人について知り、学ぶことがあなたの生き方のヒントにつながるかもしれません。

高橋龍太郎 プロフィール (1875 - 1967)

たかはし・りゅうたろう／1875年(明治8年)に内子町で生まれる。旧制松山中学校を卒業。東京高等商業学校、京都第三高等学校を経て、大阪麦酒(株)に入社した。1937年には大日本麦酒(株)の社長に就任。世界三大ビール会社の一つにまで発展させた。1951年には吉田茂内閣の通商産業大臣を務める。日本サッカー協会会長、プロ野球チーム「高橋ユニオンズ」を設立するなど、スポーツの振興にも尽力。1967年(昭和42)92歳で死去。

高橋龍太郎の足跡を訪ねて

小さな田舎町から広い世界に目を向けていた龍太郎——。その人格はどんな環境で育まれたのでしょうか。現在はまちの文化交流施設となっている生家を訪ねました。

高橋家のおおらかな気風と文化を愛する心——

内子の市街地から少し離れた場所にある「高橋邸」。石垣や土塀、門構えの風格あるたたずまいで来訪者を迎えてくれます。門をくぐると「止談風月無用者可入」と書かれた札が目に入ります。「風流をたしなむ人なら、用事がない人でも気軽に屋敷にいらっしゃい」という意味で、高橋邸を運営する「風雅」のメンバー・西岡真理子^{まりこ}さんは、「文化を愛し育てようとする家人の心が伝わるすてきな言葉」とにこやかに教えてくれました。昔は旅人や力士、文化人などさまざまな人が訪れ、自由に交流をしていたそうです。龍太郎が生まれた高橋家は、おおよ

かな気風を持っていました。

内子聖人といわれた父・吉衡のもとで育つ

龍太郎は明治8年（1875）に内子で生まれました。高橋家は庄屋の分家で、江戸時代には酒造業を営むとともに、広大な田畑を所有。大洲藩の財政を支えるほど豊かな家柄でした。

龍太郎の父、吉衡^{よしこう}は名家の当主であり、教養の高い人格者でした。漢学や数学を学び、育う小学校の教師を務めるなど、子ども達への教育に力を注ぎました。地域の人たちからは「内子聖人」と慕われ、吉衡のもとには多くの人が訪ねてきたといいます。そんな父のもとで、幼少期から知識だけでなく、人としての在り方を大切にする教育を

るのです。

龍太郎の生家をまちの活用のために寄贈

日本を代表する偉人となった後も、ふるさと内子に思い入れがあった龍太郎はたびたび帰郷。その時には生家で過ごし、まちの人たちとの旧交を温めたそうです。龍太郎の亡き後は長男の吉隆氏^{よしかた}（元アサヒビール社長）が引き継いでいましたが、まちのために活用してほしいと、遺族によって平成5年（1993）に町へ寄贈。現在は「文化交流ヴィラ高橋邸」として、地域に開かれた場所として多くの人に親しまれています。

受けてきた龍太郎。後に「父の姿から大いなる影響を受けた」と語るほど、人生を支える大きな柱となりました。

ビール業までの歩み

龍太郎は小学校を卒業後、旧制松山中学校（現・松山東高等学校）に入学し地元を離れます。卒業後は実業家を目指して東京高等商業学校（現・橋大学）に進学。しかし、重い脚気^{かっけ}にかかり、長期休養が必要に——。京都第三高等学校（現・京都大学）に転校します。その後は伯父の勧めで、アサヒビール^株の前身である大阪麦酒^株に入社。ここから龍太郎のビール人生が始ま



1_ 離れの入り口に掲げられる「止談風月無用者可入」の札 2_ 父の高橋吉衡
3_ 欧米視察で龍太郎が持ち帰ったドイツやイギリスの陶製のビールジョッキ



4_ 洋間には龍太郎に関するさまざまな資料を展示 5_ 琴の演奏会を開催。貸館もできる 6_ 離れから見える庭の景色 7_ 縁側のある明るい座敷



国の登録有形文化財に登録されている高橋邸

Interview



風雅
代表 西岡 真理子^{まりこ}さん

高橋家の気風を大切に——
誰もが気軽に訪れる場所

私たち風雅は「文化交流ヴィラ高橋邸」を運営する地域の女性グループで、約30年にわたり活動を続けています。

龍太郎さんは松山中学校に入学するまで、この生家で暮らしていました。邸内には本人の書やコレクションしたビールジョッキなど、ゆかりある品を展示しており、龍太郎さんを身近に感じられます。離れの2階から見える庭や山並みの四季折々の風景もおすすめ。高橋家の人たちが愛したふるさとの景色を見られます。

高橋邸を運営するうえで大切にしているのは「止談風月」の気風。琴や茶道の文化活動やイベントの場として幅広く活用され、離れは宿泊もできます。高橋邸は誰もが気軽に訪れることのできる場所。町内の皆さんにももっと親しんでほしいので、ぜひゆっくりと過ごしに来てください。

文化交流ヴィラ高橋邸

- 住所 内子町内子2403
- 電話番号 0893(44)2354
- 開館時間 午前9時～午後4時30分（火曜日は定休日）
- 駐車場 あり／10台（無料）
- 入館料 無料（宿泊は有料）

uchiko_takahashitei

詳しくは高橋邸の公式Instagramをご覧ください。



親しみが湧くエピソード

episode 1

地元の子ども達へ投資

龍太郎は内子中学校へグランドピアノを寄贈したり、内子小学校へ寄付をしたりと、未来を担う子ども達への投資も惜しみませんでした。寄贈されたピアノは今も大事に使われていて、合唱コンクールの練習などで生徒たちが弾いています。



使い込まれていて、深い
あるいい音がするそう

episode 2

町民の心に残る龍太郎の記憶

70～80代の人には、龍太郎が大臣に就任して帰郷したときのことを今でも覚えている人もいます。取材では「龍太郎さんへ贈ったお祝いの歌を今も歌える」「龍太郎さんに頭をなでてもらった」「子どもながらに内子から大臣が出たことを誇りに思った」など、当時の思い出をうれしそうに話してくれました。

episode 3 学生時代の／あだ名はオンリーナイン

松山中学1年の頃、久万高原町に一泊旅行をしたときのこと。宿で夕食のご飯のお代わりを何度もしていた龍太郎は、「何杯目か」と聞かれたところ「たった9杯」と答えたそうです。以来、「オンリーナイン」のニックネームがついたといいます。米の食べ過ぎで脚気になったというエピソードも残っています。

ビールだけじゃない

私財を投げ打ち プロ野球チームを設立

当時のパ・リーグ総裁に、球団設立を持ち掛けられた。大の野球好きでもあり、「日本の球界発展のためなら」と一大決心。私財を投じ、79歳で「高橋ユニオンズ」を設立した。しかし集まったのは全盛期を過ぎた選手ばかり——。「史上最弱」といわれ3年で解団した。龍太郎はどんなに負け続けても毎試合、球場を訪れ選手を励ました。看板選手だった佐々木信也さんは「こんなオーナーのもとで野球ができて幸せ」と話したという。

高橋ユニオンズ

大日本麦酒の主力商品だった「ユニオンビール」が、球団名の由来。「団結」の意味も込められている



多芸・多才で 書や将棋がプロ並み

たゆまぬ努力により、龍太郎は書や将棋でも優れた才能を発揮した。書は近代日本の書家・山本竟山に師事。若い頃には「肱水」、晩年には「在田」の号で多くの書を残した。母校・松山東高等学校の創立80周年には「至道無難只嫌揀擇（道に到達するのは難しくはない、ただより好みを避けよ）」という扁額を贈っている。将棋は名人・阪田三吉の門下生として指導を受け、3段の腕前。その「芸」は、人間関係を育むうえでも大いに役立ったそう。



高橋邸に飾られる「代弁は不言なり」の扁額

第三次吉田茂内閣の 通商産業大臣を務めた

昭和26年、第三次吉田茂内閣の通商産業大臣に就任。総理から要請された時は重責に悩んだが、引き受けることに——。76歳での挑戦だった。地元にとっては大きな喜びで、同年に龍太郎が帰郷したときには、地域の子もたちがお祝いに旗を振り、歌を歌って出迎えたという。そのほか日本商工会議所会頭や日独協会会長など、さまざまな要職を務めた。与えられた役目に全力を尽くし、戦後の日本経済の復興に貢献した。



大臣に就任後、帰郷したときに高橋邸の前で

72歳でサッカー協会の会長に 日本サッカー殿堂入り

昭和22年から7年間、戦後の大変な時代に日本サッカー協会の会長に就任。サッカーは戦争で命を落とした5男・彦也が、熱心に打ち込んでいた。息子を立派な人間に育ててくれたサッカーへの恩返し of 気持ちを込めて、会長を引き受けた。就任した年には天覧試合を開催。試合後には昭和天皇とまだ10代の現・上皇陛下をグラウンドへ案内した。サッカーの発展に尽力し続け「日本サッカー殿堂」にも選ばれている。



選手をねぎらう昭和天皇（中央右から2番目）

ビールに関する偉業

ビールに情熱を注ぎ 会社の工場長に抜擢

留学を経た龍太郎は「外国のビールに劣らない、うまいビールを造りたい」という思いが増す。帰国後は吹田工場で技師として働き始め、ドイツで培った技術を発揮し、ビール造りに邁進する。明治39年には大阪麦酒と「エビス」の日本麦酒、「サッポロ」の札幌麦酒の3社が合併し、「大日本麦酒株式会社」が誕生。龍太郎はその工場長を任され、国内最大のビール工場をまとめ上げ、日本のビール業を先導していった。



大阪麦酒吹田村醸造所（後の吹田工場）

多くの人に慕われ過ぎて 銅像がたくさんある

龍太郎は技術者時代から人を大切にしており、経営者を引退後も会社の相談役として後進の支援に努めた。後輩たちは龍太郎の偉業をたたえ、吹田工場内に銅像を建立。龍太郎にも座像を贈っていて、「社員の信望極めて厚し」などの言葉が刻まれている。地元では90歳を記念して、有志が内子中学校にレリーフ入りの記念碑を建立。龍太郎は除幕式への参加はかなわなかったが、お礼の言葉を録音したテープを送ったという。



▲レリーフ入りの記念碑

どちらも現在は高橋邸に設置



座像▶

入社半年でビールの本場へ 6年間ドイツで猛勉強

大阪麦酒に入社してすぐにドイツに留学した龍太郎。当時、会社にはビールを醸造できる日本人がおらず、ドイツ人技師に頼っていた。会社は「日本人の手で、日本人の口に合うビールを造りたい」と、大学で機械工学を学んだ龍太郎なら、醸造方法と機械操作の両方を習得できると期待し送り出した。ドイツ語も話せないまま出発し、現地では実習や研究を行い、約6年間、懸命に学び会社の期待に応えた。



私生活では——

ドイツから帰国した翌年の明治38年、31歳のときに大阪麦酒の支配人・生田秀の娘、ミツと結婚。5男3女に恵まれた

大日本麦酒の社長へ 日本のビール王と呼ばれる

昭和10年、会社はドイツビールの権威・リューエルス博士を日本に招いた。博士は「日本人の手で完成されている」とその味を高く評価。龍太郎の「日本人の手で外国のビールに負けないうまいビールを造る」という夢がかなった瞬間だった。その後、龍太郎は62歳で社長に就任。ホップの完全国産化を成功させるなど、さまざまな功績を残した。大日本麦酒は世界三大麦酒会社の一つとなり、龍太郎は「日本のビール王」と呼ばれた。



中央がリューエルス博士、右が龍太郎

「すごい」と「素顔」 龍太郎さんの

知ればあなたもファンになる

ここで紹介する偉業やエピソードは、町誌や文献、龍太郎に関わりある地域の人たちの話をもとに掲載しています。あまりの功績の数に驚くとともに、挑戦し続けた人生だったことが分かります。偉大さだけでなく、龍太郎の優しさや懐の深さも伝わってきます。



誕生150周年特別企画展 日本のビール王・高橋龍太郎

日本のビール業界の発展に貢献し、戦後の経済復興にも尽力した高橋龍太郎。その生涯と功績を紹介します。

●会期 11月1日(土)～12月21日(日)

●会場 商いと暮らし博物館

《関連講演会》

●日時 11月16日(日)午前10時～正午

●演題 「近代ビール醸造とアサヒビールの誕生」

●講師 藤井裕之さん(吹田市立博物館元学芸員)

【申込・問い合わせ】

町並・地域振興課 歴史まちづくり係

☎0893(44)2118

龍太郎さんの歩んだ
生き方に学ぶ――

龍太郎の生き方に影響を受けた、まちの人たちに話を聞きました。龍太郎の活躍や生き方は私たちに勇気や励みを与えてくれます。生誕150周年を迎えるこの機会に、あなたも龍太郎の生き方に触れてみませんか。



晩年の龍太郎

Interview



道の駅内子フレッシュパークからり

山口 佳一さん

夢はみんなが笑顔になれる「内子産」のビール造り

まちの特産品を生かした商品開発に取り組んでいます。2年前には内子産のじゃばらを使ったビールを造りました。きっかけは、龍太郎さんが国産のビール造りにこだわったように、「内子ならではのビールができたなら面白い」と考えたことです。

将来は内子産の原料で内子で醸造するビールを造りたいという、大きな夢があります。みんなが関わり、みんなで作るビールができれば、きっと農業やまちの活力にもなるはず。昨年からホップの試験栽培を始めました。内子の土壌で育つか心配でし

たが苗は順調に成長し、多くの実を収穫できました。酒の業界に関わる人や農家さんも仲間に加わり、楽しみながら作業を進めています。このホップは夢の種。道のりは長いけれど、簡単にはかなわないからこそ挑戦しがいがあります。夢に近づけるよう、仲間と一歩ずつ頑張りたいです。



1_試験栽培で収穫したホップの実 2_内子産じゃばらを使ったビール。爽やかな味わい

龍太郎さんの思いは今の私たちにつながっている

風雅の元メンバーで、龍太郎さんについて20年以上調べ続けています。龍太郎さんは寡黙な人で自分のことを語ることは少なく、自伝も残っていません。でも龍太郎さんの功績や縁ある人の話から、とっても努力家で人の気持ちを大事にする人だったと想像できます。

高橋邸にはビール会社をはじめ、野球に関心のある人など、龍太郎さんに心を寄せる人が今も訪ねてきます。亡くなった後も人を呼び寄せ、まちと人を結ぶ力を持っている、これこそが偉人の力だと思います。龍太郎



さんの生き方に触れることはまちの文化や豊かな人間性も育んでくれます。私たちがおいしくビールを味わえるのも、龍太郎さんが情熱を注ぎ込んできたからこそ。その足跡は今を生きる私たちへとつながっています。まちの偉人の魅力を、もっと多くの人に知ってもらえたらうれしいです。

Interview

元・風雅メンバー
大野 千代美さん

大野さんが龍太郎について執筆し、掲載される本。『文化愛媛82号』と『郷土うちこ32号』

Interview



酒井 佳子さん(内子中2年)

私も何でもチャレンジして、自分の道を見つけたい

まちの歴史を探究する授業で龍太郎さんについて調べました。地元の偉人なのに「日本のビール王と呼ばれるすごい人」くらいしか知らなかったの、詳しく知りたいと思いました。龍太郎さんのすごさはビール業だけでなく、政治やスポーツなど全く違う分野にも挑戦し、結果を残したところ。あの時代にドイツに留学し、異国の地で学び続けた姿勢も見習いたいです。

私は英語が得意で海外に興味があります。来年は青少年海外派遣事業に挑戦し、ドイツ・ローテンブルク市に行ってみたいです。ちゃんとコ

ミュニケーションがとれるか、一人でホームステイできるか、不安もたくさんあるけれど、広い世界を自分の目で見てみたい。私も龍太郎さんのように何事にも挑戦し、ちょっとくらいつまづいても諦めずに、とことん頑張りたいです。いろいろな経験を積んで自分の道を見つけたいです。



部活動のバレーも全力で取り組む酒井さん

お手本にしたい、龍太郎さんの生き方

横田酒店は100年以上続く酒屋で、アサヒビールの特約店でもありました。高橋家とは近所だったこともあり、祖父と龍太郎さんは交流がありました。私の名前「光敏」は、祖父が龍太郎さんをお願いして名付けてもらったもの。私にとって一生の宝物です。

祖父からは「龍太郎さんの人生は順風満帆ではなかった」と聞いています。大学や就職で第一希望がかなわなかったなど、思うようにいかないことも多かったそうです。その話を聞いて、幼いときから酒屋を継ぐ将来が決まっていた、自分の人生に重ね合

わせることもありました。挫折や困難にぶつかっても常に前を向き続けてきた龍太郎さん。その生き方に自分も励まされました。ふるさとを大事にし、人のために尽くした生き方もすてきで、お手本にしたいです。これからも地域とともに歩む酒屋であるよう、心を尽くしていきたいです。



横田酒店のギャラリーで開かれた龍太郎を学ぶイベント。当時のジョッキやラベルなども展示

Interview

横田酒店
横田 光敏さん

「地域おこし協力隊」は、都市部などから移住して地域の活性化に取り組む総務省の制度です。任期は最大3年で、それぞれが観光やまちづくりサポートな

どのミッションを掲げて活動を行います。内子町には10月1日から、新たに2人が着任しました。ここでは新任隊員の思いを紹介します。

思い出の地で、一步ずつ。心から元気になれる地域を目指して



神野 眞人さん

- ▶ 出身地：新居浜市
- ▶ ミッション：五十崎地域での観光交流による地域づくり

子どもの頃に両親と五十崎大風合戦や花火大会を訪れた思い出があります。祭りなどの地域文化が今も守られているのは、実はすごいこと。町内の人だけでなく、訪れる人にもこのぬくもりを感じてほしいという思いで、協力隊を志しました。

前職は東京都にある建築関係の企業で、現場監督と職人をまとめる仕事をしていました。機転を利かせて問題を解決したり、人と人をつないだりするのが得意です。培った経験や知人との交友を生かし、五十崎の文化と自然を生かした企画を運営したいです。例えば川沿いのライトアップなど、誰もが気軽に立ち寄れる場所を作るのが今の目標。将来的には、五十崎地域が「ここに来れば

心から元気になれる」と感じられる場所になればと思います。

内子町のことも五十崎地域のことも、まだまだ分からないことだらけ……。活動中、町の皆さんと関わる中でたくさんのことを教わりたいです。内子町の魅力を真っすぐに、楽しく発信していきます。



御祓地区の滝打たれに挑戦。心身を浄化した

前向きな先輩たちと共に、農業の維持拡大に貢献したい



山縣 裕也さん

- ▶ 出身地：東京都
- ▶ ミッション：農業の技術継承と魅力などの情報発信を行う

幼少期、祖母の畑仕事を手伝う中で農業の面白さや達成感を知りました。東京農業大学での4年間は作物の栽培方法だけでなく、農家の後継者不足や第三者継承なども勉強。また実習では桃の栽培を行い、果樹に興味を持つきっかけになりました。就農地を探して移住フェアに参加した際、愛媛県の自然に惹かれて移住を決意。中でも内子町は、栗や梨など多様な果樹を作っているところが魅力的だと感じました。

今後は農業の担い手として、ブドウの栽培に力を入れていきます。先輩農家さんたちに教わりながら基礎を固め、2年目からは実際に自分で育てることを目標にしています。ブドウ栽培は「剪定ひとつでも、一年

の出来が変わる」といわれるほど奥が深いです。町内の農家さんを訪ねて回りましたが、技術を隠さず共有し、改善を続ける姿勢が印象的で、自分もそうありたいと思いました。将来は新品種や販路拡大にも挑戦し、内子町の果樹をもっと多くの人に知ってもらいたいです。



町内のブドウ農家を視察。勉強の日々



「健康まつり2025」が9月6日、共生館で開かれました。高池健康づくり優良者表彰では、日々健康づくりに取り組む5人が表彰されました。続く記念講演では、愛媛大学医学部附属病院第三内科医師の中口博允さんが登壇。生活習慣病に関する

「健康に関するその噂は本当——？ 健やかな自分へと意識を高める一日」の最新情報などを、「中高年の肥満は基礎代謝の低下が原因？」「電子レンジ加熱は栄養素が壊れる？」などのクイズ形式で解説しました。他にも脳年齢測定、内子町食生活改善推進協議会によるバザーなどもあり、健康意識を高める一日となりました。

学校給食のアレルギー事故防止研修が8月29日、共生館で開かれ、町内の小・中学校や幼稚園、給食センター職員など約180人が参加しました。6月に町内で発生した食物アレルギー事故を受けて、再発防止に向けて実施したもの。林純司教育

長は「再発防止の取り組みに終わりはしない。不断の努力で、子どもたちに安全でおいしい給食を」とあいさつ。続いて愛媛県教育委員会教育指導グループの折井智栄さんが講演し、参加者は各現場での具体的な対応ルールなどを再確認しました。



グループに分かれて、必要なルール作りについて話し合った参加者

地域を超えた獅子舞の共演 宜野座村を迎えて伝統芸能まつり

「第11回内子町伝統芸能まつり」が9月21日、共生館で開かれました。町内外の伝統芸能の保存団体などが集う催し。今回は「獅子舞」をメインテーマに、内子町の姉妹町村である沖縄県・宜野座村から、松田区芸能保存会と宜野座区二才団が参加しました。宜野座村の當眞淳村長は「52年間、文化や人材などさま

ざまな面で交流が続いてきた。今日は沖縄の獅子舞も楽しんで」とあいさつしました。沖縄獅子舞は前転などの豪快な演舞を披露。三線やほら貝の生演奏が響き、会場は琉球ムードに包まれました。内子町からは寺村獅子舞や伊予万歳などを上演。約200人の観客が文化交流と伝統芸能の魅力を味わいました。



上 宜野座区二才団の演舞では、「ワクヤ」と呼ばれる猿に扮しての清めの舞に続き、独特な獅子が登場 下 内子高校小田分校生も上演



今しか見られない修繕前の内子座を目に焼き付ける

修理中の姿を記憶に刻む—— 内子座工事見学会に町内外から86人参加

内子座保存修理工事への理解を深めてもらおうと、見学会が9月13・15日に開かれました。参加者は高さ約8mの足場から屋根を間近に見学。昭和60年の復原工事で修繕された屋根瓦や、繁盛祈願に付けられた打ち出の小槌などの役物瓦について解説を受けました。兵庫県からの参加者は「時代の違う瓦が混在する様子が印象的。修理後どんな姿になるか楽しみ」と期待を寄せました。



佐伯さんに教わりながら、和紙に風骨を貼っていく

内子高校のけんか風を大空へ 町唯一の職人に学ぶ風作りの文化

内子高校の「総合的な探究・芸術」の授業で、合戦風作りが9月17日、五十崎風博物館で行われました。3年生7人は風師の佐伯忠廣さんの指導で、和紙の貼り合わせや風骨組みなど本格的な作業に挑戦。中野真之介さんは「職人の手つきは圧巻。大変な作業でも達成感があった」と振り返りました。今後は絵付けや弓張りを行い、完成した風は来年の五十崎大風合戦で揚げる予定です。



1、2、3_試合の一場面。熱いプレーで盛り上げた 4_応援する子どもたち 5_応援幟でお出迎え 6_内子高校野球部も大会をサポート

挑戦を続ける熟練アスリートたちの祭典 マスターズ愛媛大会・軟式野球競技を開催

35歳以上が参加するスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」が9月19日から5日間、県内各会場で開かれました。

内子町では9月20・21の両日、軟式野球の1回戦から準々決勝にあたる計5試合が内子運動公園野球場で実施されました。開始式では小野植正久町長が「力を出し切って、わくわくするような大会にしてほしい」と歓迎のあいさつ。試合では北海道から沖縄まで6チームが、年齢を感じさせない熱い戦いを繰り広げました。2日目、準々決勝では沖縄県と高知県が対決。初回到沖縄が1点を先制すると、互いに点を取り合う展開に。最後は沖縄が攻守で力を見せて5対3で勝利し、翌日のマドンナスタジアムで行われる準決勝戦へ勝ち進みました。

会場ではソフトボールスポーツ少年団や、内子中学校野球部・総合スポーツ部などの子どもたちがスタンドから声援を送ります。また町内各小学校で制作した応援幟が掲げられたり、道の駅からりのソーセージが振舞われたりと、温かいおもてなしで選手らを後押ししました。

森の魅力、盛りだくさんな2日間 「ワンフォレ」に約1,200人が来場

「ワンツーツリーフォレスト」が8月23・24の両日、ソルファ・オダスキーゲレンデで開かれました。林業機械での丸太積みや高所作業車の試乗、伐採見学など、林業や森への関心を高めるさまざまな体験を実施。森林の調査にも活用されるドローンの操縦プログラミングに挑戦した芳野剛臣さん（小学3年）は「自分からは見えない遠くの景色まで見られてワクワクした」と笑顔でした。



のこぎりやチェーンソーで丸太切りにチャレンジ

夏休み最後の思い出に—— 昭和レトロな旭館で縁日を開催

「旭館縁日」が8月30日、旭館とその周辺で開かれました。会場ではかき氷の屋台やフリーマーケット、人形芝居など、大人も子どもも楽しめる催しがいっぱい。日が暮れると提灯や行灯が辺りを照らし、幻想的な雰囲気になりました。主催者の一人の山内大輔さんは「たくさんの人に旭館を知ってもらい、交流できる機会。子どもたちの夏の思い出になったらうれしい」と話しました。



人形芝居「ほっかむりひょうろく」を楽しむ子どもたち

本格イタリアンでおいしい、楽しい、新しい 地元食材を五感で楽しむスペシャル給食デー

食育教室「スペシャル給食デー」が9月9日、内子保育園で行われました。NPO団体食育ライブの菊地義一さんが「作物を育てたり料理したり、たくさんの人がいてご飯ができるんだよ」と園児に説明した後、ミシュラン一つ星レストラン「ファロ」の浜本拓晃シェフが、町産食材を使った「ナスのボルベッティーニ」など4品を提供。園児は初めての味を「おいしい」と笑顔で頬張りました。



笑顔で見守る浜本さん(左)。園児は苦手な野菜もばくり！

ふすま補強の「下張り」から古文書を探せ 紙の層から歴史をひもとくワークショップ

「ふすまの下張り文書はがし」が8～9月にかけて4日間、上芳我邸で開かれました。今回は旧森家住宅で使われていたふすまを用意。何層にも貼られた紙を水で湿らせながら、指などではがす作業を体験しました。中からは新聞紙や請求書など当時の暮らしがうかがえる古文書も発見。池本千恵子さんは「資料が破れないよう慎重に。当時の生活が近くに感じられた」と語りました。



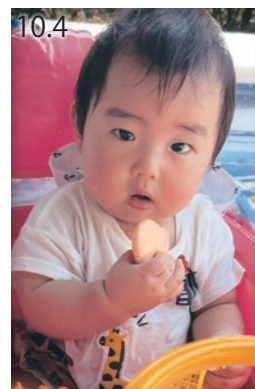
強くくすると下の紙まではがれてしまう。根気がいる作業



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

10月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



胡井 奏汰くん 内子18第1
食べるの大好き☆ いたずら大好き☆
日々、元気に成長中♡



紺屋 玲翔くん 柿原
早くお兄ちゃんと遊びたいです。



篠崎 美雨ちゃん 内子18第2
あなたの美しい笑顔で周りのみんなを潤してください！



榎上 朋音希ちゃん 和田
いつもここにこバワフルガール！
いにとねえねが大好き♡



INSTAGRAM \ みんなが見つけた/
内子のいいところ「うちコト」

今回は「#うちコト」を付けて投稿してくれた中から、
内子で見つけた実りの秋を3つ紹介します。



nasiojisan さん

大瀬で育った「あきづき梨」。大玉でとても甘いそう。収穫が楽しみです。



kamihitoe_lab さん

泉谷の棚田で稲刈りをする子ども達。2人とも2歳で、2回目の体験だそう。



ray_diarynote さん

石畳地区の栗の収穫も最盛期。つやつやとして立派に実っています。

「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもInstagramの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよ。ぜひ、フォローしてみてね！
QRコードをスキャンすると簡単に見られます。



西川 千秋さん
＝中川西＝

●材料（4人分）

米2合／シメジ1袋／生シタケ2個／ニンジン1/2本／鶏もも肉80g／④だし汁300ml、濃い口しょうゆ大さじ1と1/2、みりん大さじ1、酒大さじ1

●作り方

①シメジは石づきを取って小房に分け、シタケは軸を除いて細切りにする／②ニンジンは千切りにし、鶏もも肉は小さめの一口大に切る／③炊飯釜に米と④を入れて、2合の線まで水を入れる／④軽く混ぜたら①を入れて炊く／⑤器に盛り付けて完成



季節の一皿

SPECIAL DISH

きのこの炊き込みごはん

FROM ME TO YOU



みんなでつないでリレーエッセイ



「ネイティブ？」

上田 和夫さん（51）
＝内子8＝

「和夫、しょうべん！ 車止めてくれや」「お父さん、ちよっと待ってや、トイレまで行くけん。そがいな場所

やるわけにはいかんからうがい」「かまん、かまん。そこでやるけん」「いやいや、かまうけん！」なんてことない父との車内での会話。しかし、僕にはほんの少しの緊張があります。
18歳で愛媛県を離れて約30年、そのほとんどを北海道で暮らしていました。内子町に戻ってから3年も経っていない僕は、故郷の言葉をすらすらと話すことが今だにできないのです。それは家族以外の人に対しても同じこと。愛媛で暮らす「伊予弁ネイティブ」と話すときには、頭と口を意識して方言モードに切り替えないければなりません。
もちろん地元の言葉を使わなくても、言いたいことや気持ちをくみ取ってはもらえます。それでも、やはりその土地の言葉を使えることが、住

む人々に受け入れてもらうための条件の一つでしょう。
先日、在日外国人と話したときに、その思いをさらに強くしました。会社では英語しか話さないで日本語が上達しないという彼の悩みは、故郷の言葉をうまく話せない僕自身の姿と重なって見えます。彼が日本社会に受け入れてもらおうと懸命に努力しているように、僕もまた、この地域に改めてなじもうとしているのだと気付きました。
いつになるか分からんけど、伊予弁だけじゃのうて、内子弁も、構えんで話せるようになったら、迷いなく「僕は内子の人よ」と言えるんかもしれないのう。
▼次は、加藤毅さん＝長田＝にお願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会

Q 広報クイズ

「広報うちこ」10月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①巻頭では町の偉人・「○○●○○○○○○○○」を特集。彼の人柄や、たくさんの功績を紹介します
- ②自転車で駆け抜けよう。小田川「○○●○○○○」の参加者を募集中
- ③「●○○○○」工事現場見学会を開催。間近で見る屋根瓦に歴史を実感
- ④リレーエッセイは上田和夫さん。『「○○○●○」?』と題し、方言との向き合い方をつづっています
- ⑤松下董さんの夢は「○○○○○○○○●○○○」。相談者の心に優しく寄り添いたいと語ってくれました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲168番地 内子町役場 企画情報課 広報・広聴係
締め切り：10月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」12月号

● 8月号当選者の皆さん

答え「あまいすいか」 正解数26

- ・武智 幸雄さん（内子10）
- ・大本 悦子さん（内子18第2）
- ・森松 忠雄さん（内子19第1）
- ・黒住 弘子さん（川中1）
- ・徳永 隆さん（川中2）
- ・山本 均さん（石畳9）
- ・山本 和枝さん（新川町）
- ・藏本マスミさん（東沖）
- ・田頭いずみさん（松山市）
- ・向井奈津子さん（広島県）

愛媛県では食品ロスとごみの削減を目的に、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施しています。
買い物をすると、レジ袋や商品の包装紙など多くのごみが出ます。また、商品の生産



日頃から心がけよう
環境にやさしい買い物

- 《エコな買い物のコツ》
- ▽必要な分だけ購入する
 - ▽マイバッグを持参し、レジ袋を使わない
 - ▽できるだけ包装が少ない商品を選ぶ
 - ▽プラスチック製のストローやスプーンなどの使い捨て商品は、なるべく使用を控える
 - ▽長く使える商品を選ぶ
 - ▽シャンプーや洗剤などは、中身を詰め替えてできる商品を選ぶ
 - ▽再生品やリサイクルマークの付いた商品を選ぶ
 - ▽家電製品は省資源で省エネルギーのものを選ぶ
 - ▽食品を購入するときは陳列棚の手前から取る
 - ▽輸送と生産のエネルギー消費量を削減するため、地元産で旬の食材を選ぶ
- 【問い合わせ】
環境政策室
☎0893(44)6159



ふるさと納税の返礼品に出したい

□町内の事業者です。自社の商品をふるさと納税の返礼品に出したいです。どんな商品が対象になりますか。（30代男性）
■返礼品の対象は、町内で生産された商品などで、国が定める基準を満たすもので

す。体験やサービスも対象になります。数量限定や期間限定、受注生産の商品も遠慮なくご相談ください。
ID143666
【問い合わせ】
企画情報課 ふるさと納税係
☎0893(44)6151

大きく力強い舞で、いざ全国へ

石尾 来喜さん（大瀬中学校2年）＝川登＝

「お願いします」の礼から、凛とした表情で舞い始める石尾来喜さん。10月26日に北海道で開かれる「令和7年度日本コロムビア全国剣詩舞コンクール」に四国地区代表として出場が決まり、さらなる稽古に励んでいます。去年に続く2回目の出場に「初めての全国の舞台は不安だった。次も緊張すると思うけれど意識し過ぎず、練習したものを普段通り出したい」と話します。始めたきっかけは、子ども文化体験教室に参加したこと。剣と扇で舞う勇ましさに憧れたといいます。詩舞を10年以上続ける姉・怜楽さんの練習に3歳からついて来ていた来喜さんは「当時は絶対にやらない、と思っていたのに」と笑います。練習中の『西南の役 陣中の作』では、戦の激しさや敗戦の無念を、細やかな所作で表現します。指導する宮岡貴子さんは来喜さんの舞に「まだ3年目とは思えない実力。教えを素直に受け取れるから伸びる」と太鼓判を押します。来喜さんは「先生の舞は大きくて迫力がある。しっかり練習して、いつか先生のように舞いたい」と前を見据えました。



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

内子の音楽の世界へようこそ



大洲市の円満寺で、「ガスとポーズ」と演奏を楽しむパトリックさん（左）



HELLO!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手

パトリック・ブラウン

Patrick Brown

内子には「Cafe & Bar 奏」という音楽好きが集う店があります。私にとっては、音楽を通じて人とのつながりが生まれた大切な場所です。最初に訪れたのは2年前。引越して来たばかりで、新しい町になじもうと、人と交流できる場所を探していました。もともと人見知りで、日本語もほとんど話せませんでした。そんな自分を後押ししてくれたのが「音楽は世界共通語」という言葉です。音楽を愛する私は、ここでなら誰かと心を通わせられるのではないかと期待し、店の扉を開きました。幸運にもその日はライブが行われていて、素晴らしい演奏に心を奪われました。その時に買ったCDを聞くと、あの夜の体験と心境を思い出します。

店内にはギターなどが並び、誰でも自由に弾くことができます。私が好きな山下達郎や松任谷由美の曲を、初めて会う人たちと演奏したこともあります。これまでにない体験で、特別な思い出として心に残っています。一緒に演奏した人たちは、今では大切な友人です。店では月に一度、音楽仲間と集まり演奏を楽しんでいて、一緒にライブをすることもあります。表情豊かなギター音を響かせるマスターの高田武志さん、ソウルフルなサウンドが魅力の地元デュオ「ガスとポーズ」など、多くのすてきな出会いに恵まれました。今後もみんなと音を奏でるのが楽しみです。皆さんもぜひ、内子の素晴らしいミュージシャンの音楽を聞いてみてください。



VOL.294

参加受付中！ ハロウィンを楽しみながら、英語を学びましょう

「英語であそぼう」を開催します



昨年の様子。アニメキャラクターなど思い思いの
仮装で、ビンゴゲームや仮面作りを楽しんだ

小学生が対象の講座「英語であそぼう」の参加者を募集します。ゲームや工作を楽しみながら、季節のイベントで使う英語表現を学びましょう。

10月のテーマは「ハロウィン」です。外国語指導助手のガブリエルさんとオリビアさんが、ハロウィンに関する単語や表現を教えます。仮装での参加も大歓迎です。

- 日時 10月25日(土) 午前10時～正午
- 場所 六日市自治会館
- 対象 町内の小学生(定員30人)
- 参加費 500円
- 申込方法 10月17日(金)までに事務局へご連絡ください。

実りある10日間に—— 青少年海外派遣団

出発に向けて準備着々

第27回青少年海外派遣事業(当協会、内子町教育委員会共催)を10月11～20日の10日間で実施します。今回は町内在住の中高校生10人が姉妹都市のドイツ・ローテンブルク市や、オーストリアなどを訪問。ホームステイや学校訪問で現地の人と交流する他、同市の街並み保存などを学びます。

団員は7月15日から、全7回の事前研修に取り組んでいます。ドイツ語や内子町の町並み保存の勉強、ホストファミリーに自己紹介するアルバム作りなどを行っています。帰国後には活動報告会も開催予定です。団員の活躍にご期待ください。

— 寄付のお礼 —

内子ライオンズクラブ様、昭和刷子株式会社様、株式会社森本・森本継雄様からそれぞれ派遣事業への寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。



(上)派遣団の皆さん (下)研修でアルバム作りをする団員

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



なぜ日本製の服は着心地がいいのか
リサ／著

日本製の服の魅力を大解剖。着心地のよさを生み出す設計の力と、世界トップクラスの縫製の力に注目して日本の服作りの奥深さに迫る



天国までの記憶列車
琴織ゆき／著

終列車に乗車した死者には、過去へ戻る「追憶行」の権利が与えられる。制限時間は12時間。男女4人の、それぞれの記憶の物語



お米のかさ増し・おきかえレシピ
宝島社／出版

豆腐チャーハン、大根めし、焼きそばチーズオムライスなど、料理のプロたちが考えた、米のかさ増し・おきかえメニューを多数掲載

♥児童図書



わたしのかみのけのばしたら?
おおのこうへい／作・絵

髪の毛を切らずに伸ばしたら、マフラーや帽子、ドレスも作れる。もっともっと伸ばしたら……。子どもの想像力を育てる絵本



マイクラフトピンチおたすけ図鑑
小宮信夫他／監修

交通事故や自然災害、子どもを狙う犯罪など、日常には多くの危険が潜んでいる。ゲーム「マイクラフト」の仲間たちと一緒に回避策を学ぼう



ジブリの食卓 千と千尋の神隠し
スタジオジブリ／監修

「釜爺の天井」や「リンがくれたあんまん」など、物語に出てくる食べ物や作品イメージをヒントに、親子で楽しく作れるレシピを紹介する

図書館
へ
行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
開館時間：午前9時30分～午後8時 ※10月は時間延長(月曜日・月末整理日は休館日)

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶





神田京子さん

立川晴の輔さん

落語立川流の次世代エース・立川晴の輔さんと、実力派講談師の神田京子さんが共演します。

●抱腹絶倒の話芸を「堪能あれ」
「立川晴の輔・神田京子内子公演」

●内子座楽屋でオータムコンサートを開催
内子座の保存修理工事に伴い特別公開している内子座楽屋で、秋のミニコンサートを開きます。ギターの弾き語り・ピアノ・カホンの編成による演奏をお楽しみください。

●日時 10月25日(土) 午後1時30分～(30分程度)

町並・地域振興課 伝統文化施設係
☎0893(44)2118

【問い合わせ】

ID 144472

●入場料 無料

●出演者 OTERA倶楽部。

楽師 moto with K・R

●場所 内子座楽屋

●場所 共生館

●料金 5000円(全席指定)

●未就学児は入場できません。

●チケット販売日

▽町民・内子座友の会先行販売

10月29日(水)・30日(木)

午前9時～午後5時

※先行販売は1人4枚まで

▽一般 11月5日(火) 午前9時～

●販売場所 町並・地域振興課、

五十崎自治センター、内子座

オンラインチケット

ID 144471

【問い合わせ】

町並・地域振興課 伝統文化施設係

☎0893(44)2118

飼う人・飼わない人、それぞれの思いやりで

猫も人も暮らしやすいまちに

《猫を飼うときは》

- ▷猫は室内飼いが基本です。放し飼いは他人の敷地内で排せつする、車や家屋を傷つけるなどのトラブルにつながります。交通事故や感染症、迷い猫の原因にもなります。
- ▷猫は繁殖力の高い動物です。飼い猫の繁殖を望まない場合は、飼い主の責任で不妊去勢手術をしましょう。
- ▷内子町は原則、飼い主のいない猫の引き取りをしません。犬や猫を捨てることは犯罪です。不幸な猫を増やさないために、ご協力をお願いします。

《飼わない人にもマナーを》

- ▷自分が世話をできない猫に、むやみに餌を与えないでください。野良猫への無責任な餌やりは過剰な繁殖を招くほか、衛生害虫の発生や悪臭などの原因になり、猫の健康も害します。

- ▷野良猫による糞尿被害を軽減するため、超音波式で猫を傷つけない「猫よけ器」を無料で貸し出します。希望者はお問い合わせください。

《不妊去勢手術への助成など》

愛媛県や内子町では、飼い主のいない猫の過剰な繁殖を防ぐため、次の事業を実施しています。

●猫不妊去勢手術費補助事業

▷対象 町内で保護された野良猫

▷補助上限 雄8,000円、雌1万2,000円

※予算の範囲内で実施します。

●野良猫(地域猫)対策支援事業

▷対象 生後6カ月以上の雌の野良猫

▷実施頭数 県内で約150頭

▷手術費用 無料

▷申込期限 10月22日(水)

▷実施時期 11月中旬～

▷実施団体 (公)愛媛県獣医師会

【申請・問い合わせ】

保健福祉課 福祉庶務係

☎0893(44)6154

マナーはみんなで守らなきゃいけません



人と人、人と地域をつなぎ、未来へつなぐアートイベント

art venture ehime fes 2025

10.18(土) - 11.3(月)

アートベンチャー
エヒメフェス2025

当イベントは愛媛県と東京藝術大学が主催するアートフェスです。文化や芸術を介して人と人、人と地域をつなぐことで、新たな愛媛の未来を創造します。

砥部町のとべもり+をメイン会場に、砥部町エリア、今治市エリア、内子小田エリアをサテライト会場として、さまざまな催しが行われます。詳細はSNSなどでもご紹介します。

Instagram
(小田エリア) ▶



全体の催し
はこちら ▶



小田エリアの主な催し

①メインアート「つむぐ weaving history」の展示

小田の歴史文化を記録した約300枚の布を縫い合わせ、地域の歴史の重なりや人々のつながりなどを表現するアート作品です。

●日時 10月18日(土)～27日(月)

午前9時～午後4時

●場所 お宿にのみや(旧二宮邸)

●アーティスト 井口梓さん



②おだのれんのれんず

故・土居通康さんが幼少期の記憶を描いた絵や、小田地域の古写真をのれんに仕立てて、通りの建物の軒先に掛けます。かつてのにぎわいに思いを馳せながら、まち歩きを楽しめます。

●日時 10月18日(土)～11月3日(月)

午前9時～午後4時

●場所 小田中央商店街



③1,000年の天然アート・巨樹巨木めぐり

樹齢1,000年を超える巨木が残る神社で、地元のガイドがご案内します。

●日時 10月19日(日)、26日(日)

午前10時～正午、午後1時～3時

●場所 本川廣瀬神社、中川三島神社



《共通事項》

▶料金は一部を除いて無料です。 ▶駐車場は小田支所または小田自治センターをご利用ください。

【問い合わせ】町並・地域振興課 歴史まちづくり係 ☎0893(44)2118

対象者は案内文書をご確認ください インフル・コロナ予防接種助成は10月から

内子町では高齢者などを対象に、予防接種にかかる費用を助成しています。対象者には9月下旬に案内文書を送付していますので、ご確認ください。

●対象 65歳以上の人、または60～64歳で一定の障がいがある人

●接種場所 県内の委託医療機関
※県外で接種希望の人は、事前に申請が必要です。

●自己負担額／助成期間

▽インフルエンザ 15,000円

／10月1日(水)～8年1月31日(土)

▽新型コロナウイルス感染症 45,000円／10月1日(水)～8年3月31日(火)

●助成回数 1回

●受診方法 事前に医療機関に予約して、案内文書に同封する予診票を持参して受診してください。

【問い合わせ】

内子町保健センター

☎0893(44)6155

走りがもっと楽しくなる「ランニング教室」

内子町駅伝競走大会の出場予定者やランニングを始めた人などに向けた教室を開きます。トレーニングの基礎や正しいフォームなど、楽しく走るコツを学んでみませんか。

●日時 10月26日(日)

午前9時～11時

●場所 内子運動公園グラウンド

※雨天時は内子スポーツセンター

●講師 岩原正樹さん(第73・74回箱根駅伝優勝メンバー)



講師の岩原正樹さん

●参加費 無料

【問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課
社会体育係(内子分庁内)

☎0893(44)2114

申し込みは10月24日まで 町営住宅の入居者を募集します

●住宅の規格・家賃など

《田ノ口団地 135号》



田ノ口団地

▽住所 平岡甲1817番地

▽構造 中層耐火3階・S55建

▽面積他 67・0㎡、3DK

▽家賃(月額) 1万6900円

※共益費が別途必要

※駐車場あり(無料)

《土居第1団地 102号》



土居第1団地

▽住所 内子3590番地

▽構造 中層耐火3階・H9建

▽面積他 74・7㎡、3LDK

▽家賃(月額) 2万4600円

※駐車場なし

《土居第2団地 203・303号》



土居第2団地

▽住所 内子3619番地

▽構造 中層耐火3階・H10建

▽面積他 74・7㎡、3LDK

▽家賃(月額) 2万4700円

※駐車場あり(有料)

《共通事項》

●入居資格 住宅に困窮して月額所得が15万8000円以下の人。同居中または同居しようとする親族がある人

●申込方法 建設デザイン課・内子分庁・小田支所にある申込書を提出してください。

●申込期限 10月24日(金)

●その他 入居時に家賃3カ月の敷金が必要です。

ID 13823232

【申込・問い合わせ】

建設デザイン課 管理係

☎0893(44)6157

内子町・ローテンブルク市 姉妹都市盟約締結15周年 記念事業参加者募集

—中世の町並みを訪ね、友好の絆を深めよう—

内子町とドイツ・ローテンブルク市は、令和8年に姉妹都市盟約締結15周年を迎えます。両市町の住民同士の交流をより深め、友好関係を発展させていくために、同市で開かれる記念事業に参加する人を募集します。

●実施日 8年6月25日(木)～30日(火)

●内容 ローテンブルク市での記念式典および記念事業への参加、視察研修、市民との交流

●応募条件

▷内子町に住所があり、事業後も内子町や内子町国際交流協会が主催する国際交流事業に積極的に参加できる人

▷内子町国際交流協会の賛助会員となること(年会費2,000円)

▷渡航前の事前研修に参加できる人

※事前研修は平日の午後7時から2時間程度、計3回実施する予定です。

※中学生以下は保護者同伴でご参加ください。

●募集人数 10人程度

※応募者多数の場合は、過去に町または国際交流協会の海外派遣事業を利用していない人が優先

●参加費 40万円程度(変更する場合あり)

●申込方法 所定の申込書を提出してください。申込者には11月中に参加の可否および必要な手続きなどを連絡します。

●応募期間 10月6日(月)～31日(金)必着

●その他

▷帰国後、記念事業や体験の感想などを報告書にまとめていただきます。

▷国際情勢が急激に変化したときなどは、事業を中止する場合があります。

【申込・問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課(内子分庁内)

☎0893(44)2114

ODAGAWA CYCLOCROSS in UCHIKO 出場者募集中

河川敷と県道のコースで競うオフロードの自転車競技「小田川シクロクロスinうちこ」を開催します。4人以内のチームで行う耐久レースの参加者を「内子町特別枠」で募集中です。

●日時 11月30日(日) 午前9時～午後3時

●場所 小田川河川敷(あけぼの橋～豊秋河原)《「内子町特別枠」について》

●時間 午後2時～

●参加資格 中学生以上で町内に在住または勤務する人

●参加費 1人1,000円

●募集数 10チーム

●申込方法 11月4日(火)までに電話でご連絡ください。

【申込・問い合わせ】

小田川シクロクロスinうちこ実行委員会事務局(建設デザイン課内)

☎0893(44)6157



○艶やかな音色とともに 「高橋邸芋名月」へのお誘い

中秋の名月は、里芋を供えて月見をしたことから「芋名月」とも呼ばれています。国の登録有形文化財・高橋邸で、音楽と甘味を味わいながら、秋の夜長をゆったりと過ごしませんか。



趣のある高橋邸の一室

- 日時 11月6日(木)
- ▽第1部 午後6時30分開演
- ▽第2部 午後7時30分開演
- 場所 文化交流ヴィラ高橋邸
- 出演者 花逢月(チェロ・ピアノ・ホルンによる演奏)
- 料金 1500円(飲み物)
- 茶菓子付き
- ※チケットは高橋邸と町並・地域振興課で販売します。
- 【問い合わせ】
- 文化交流ヴィラ高橋邸
- ☎0893(44)2354

○「愛媛サイクリングの日」の内子町イベント

- 先導・後方サポート付きのサイクリングイベント「グループライド」の参加者を募集します。
- 日時 11月22日(土) 午前8時30分
- 集合場所 小田支所
- 対象者 中学生以上
- コース/定員
- ①のんびり小田ボタリング(上川地区)約17km/定員15人
- ②グラベルシヨート(上川・野村地区)約27km/定員20人
- ③グラベルロング(上川・野村地区)約35km/定員30人
- ※希望者にクロスバイク、E・バイクを有料で貸し出します。
- ※②③はマウンテンバイクがグラベルバイクを使用してください。(普通自転車は不可)
- 参加費 2000円
- 申込期限 11月7日(金)
- 【申込・問い合わせ】
- 町並・地域振興課 商工観光班
- ☎0893(44)2118

○内子グルメで、すてきな出会いに乾杯 道の駅から楽しむ婚活イベント

- 日時 11月29日(土) 午前11時～午後4時15分
- 会場 道の駅内子フレッシュパークからり
- 主な内容 レストランからのランチ/買い物・プレゼント交換/石畳地区の栗のオリジナルスイーツ/フリータイム
- 対象者 25～40歳くらいの独身男女
- ※内子町在住・在勤の人が優先
- 定員 男女各10人(参加者が12人以上で実施します)
- 参加費 1500円
- 申込期日 11月10日(月)
- 【申込・問い合わせ】
- えひめ結婚支援センター
- ☎089(968)6770
- ☒office@msc-ehime.jp



▲コースランチの例
▶こちらのQRコードから申込できます



○「内子町20歳の記念式」のご案内

- 20歳の門出を祝う記念式を開催します。対象者に郵送のご案内しますので、出席希望者は期日までにお申し込みください。
- 日時 8年1月11日(日) 午後2時開会(受付は午後1時)
- 場所 共生館
- 対象者 平成17年4月2日～18年4月1日生まれで、内子町に住んだことがある人
- 申込方法 電話・ファックス・メールのいずれかで、参加者の氏名・生年月日・住所をお知らせください。
- 申込期限 11月21日(金)
- 【申込・問い合わせ】
- 内子町教育委員会 自治・学習課
- 生涯学習係(内子分庁内)
- ☎0893(44)2114
- FAX 0893(44)6137
- ☒gakusyuji-chi-s@town.uchiko.ehime.jp

マッチタウンゲーム「内子町の日」は、みんなで愛媛FCを応援しよう!

EHIME FC MATCH TOWN GAME 2025

内子町民が愛媛FCのホームゲームをお得に観戦できる、年に一度の「マッチタウン内子町」を開催します。



《内子町応援選手》
佐藤 諒 選手

- 日時 11月8日(土) 午後2時30分キックオフ
- 場所 ニンギアスタジアム(愛媛県総合運動公園)
- 対戦相手 V・ファーレン長崎
- 《お得なチケットを販売》
- 内子町在住の人のみ特別価格で購入できる、マッチタウン限定のチケットです。
- 紙チケット(窓口販売)
- ▷料金 一般1,000円(B自由席のみ)、高校生以下無料

- ▷販売場所 本庁企画情報課、内子分庁、小田支所
- ▷販売期間 10月27日(月)～11月7日(金)
- オンラインチケット
- オンラインチケットではB自由席以外もお得に購入できます。すべての席種が1,100円引きになるクーポンを発行しています。
- ▷受付期限 11月6日(木) 正午

オンラインチケットの購入はこちらから▶



- 【問い合わせ】
- 企画情報課 広報・広聴係
- ☎0893(44)6151



対象となる人に通知が届きます 「年金生活者支援給付金」の手続きはお早めに

コラム*ねんきん瓦版

「年金生活者支援給付金」は、老齢・障害・遺族基礎年金を受給している人に、年金に上乗せして給付金を支給する制度です。

7年度の所得額が前年より低くなったなど、新たに年金生活者支援給付金の支給対象となる人には、「年金生活者支援給付金請求書」が日本年金機構から順次送られます。給付金を受け取るには請求書の提出が必要です。原則、手続きした翌月分から支給の対象となるので、早めに請求手続きをお願いします。なお、すでに給付金を受給している人は、新たな手続きは不要です。

《請求手続きはかんたん》

- ①封筒が届く
- ②同封のはがきに記入する
- ③切手を貼ってポストへ投函
- 不明な点がありましたら、給付金専用ダイヤルまたはお近くの年金事務所にご相談ください。

《支給要件について》

支給要件は、年金の種類によって異なります。

●老齢基礎年金の受給者

- ▷同一世帯の全員が市町村民税非課税
- ▷前年の公的年金等の収入金額とその他の所得の合計額が909,000円以下

●障害基礎年金の受給者

- ▷前年の所得が4,794,000円以下(扶養親族などの数に応じて増額します)

●遺族基礎年金の受給者

- ▷前年の所得が4,794,000円以下(扶養親族などの数に応じて増額します)

【問い合わせ】

- 給付金専用ダイヤル
- ☎0570(05)4092
- 松山西年金事務所
- ☎089(925)5105

第21回和紙創作展



和紙作品の展示や即売、ワークショップなど、和紙の魅力が詰まった催しです。

●日時 10月25日(土)・26日(日)
午前9時～午後5時
※26日は午後4時まで

●場所 天神館 Art Gallery
【問い合わせ】
界隈づくり委員会(成田)
☎090(1170)0270

内子座アート工事幕のお披露目



スタジオジブリ美術スタッフの皆さんが平成23年の内子町合宿で描いた作品のうち、町に寄贈された絵が内子座の工事幕になりました。藝術祭で初披露します。

●期間 10月18日(土)～
●場所 内子座
【問い合わせ】
町並・地域振興課
☎0893(44)2118

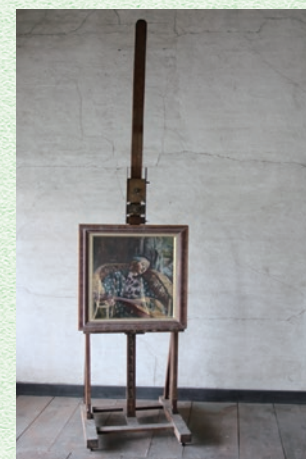
チルチンびとマーケット 森のとびら in 愛媛



全国一斉の木育イベント「森のとびら」と共催で、木を身近に感じられるワークショップなどを行います。

●日時 10月25日(土)
午前10時～午後3時
●場所 西瀨工務店、内子フレッシュパークからり
【問い合わせ】
(株)西瀨工務店
☎0120(0168)21

上岡美平展



旧五十崎町出身の洋画家・上岡美平の作品展です。彼が遺した200を超える作品のうち一部を展示します。

●日時 10月18日(土)～26日(日)
午前9時～午後5時
●場所 五十崎風博物館
【問い合わせ】
五十崎風博物館
☎0893(44)5200

特別展「風文字」



多様な風文字が描かれた合戦風を、風文字の歴史や楽しみ方などの解説を添えて展示します。

●日時 10月18日(土)～26日(日)
午前9時～午後5時
●場所 五十崎風博物館
【問い合わせ】
五十崎風博物館
☎0893(44)5200

《参加アーティスト／展示会場》

尾形純(絵画)

▶五十崎風博物館



小西ハレー(和紙のオブジェクト)

▶天神産紙工場



自然画家 絵美(絵画)

▶内子町ビジターセンター



YUMIKA(絵画)

テッドゲストハウス
▶Ted's Guest House



naho.rainbow(絵画ほか)

▶みそぎの里



山田きよ(版画)

▶五十崎風博物館



Ko-ki Karasudani(映像)

▶旭館



水本誠時(写真)

▶天神産紙屋根裏ギャラリー



内子インナーチルドレン(アート棍棒)

▶みそぎの里



内子ゆかりのアーティスト作品展

▶横田酒店ギャラリー「創是」



◆各会場でのスタンプラリー、参加アーティストによるトークショーも実施予定です。

内子 藝術祭 二〇二五

わくわくが詰まった
9日間の地域丸ごと作品展

期 間

10月18日
10月26日
土 日

(一社)内子町観光協会主催の「内子藝術祭二〇二五」は、町全体をギャラリーとしてとらえ、各所にさまざまなアート作品を展示するイベントです。町内を回遊するために今年度から取り組みます。皆さんのご来場をお待ちしています。

●料金など
▽五十崎風博物館(入館料)、天神産紙工場、旭館(映画など)／有料
▽その他／原則無料
※ワークショップなどは有料の場合があります。詳細は「内子さんぽ」かインスタグラムをご確認ください。

内子さんぽ
インスタグラム

【問い合わせ】
内子町ビジターセンター
☎0893(44)3790

はじ め 富と幸せの黄金色に染めよう 櫨染ワークショップ

かつて内子に繁栄をもたらした木蠟の原料・ハゼノキを使って、草木染め体験を行います。

古くから富と幸せをもたらす色として愛されてきた黄金色を染め出し、木蠟の歴史を学びませんか。染めてみたい素材の持ち込みもできます。

- 日時 10月26日(日) 午前10時～正午
- 場所 木蠟資料館上芳我邸
- 参加料
▷綿バンダナ 2,000円
▷持ち込みの場合 1,500円(50gまで)
- 定員 先着6人(要予約)



好みの素材を染めてみよう

【申込・問い合わせ】
八日市・護国町並保存センター
☎0893(44)5212

- 日時 11月1日(土) 午後2時～
- 場所 大洲市総合福祉センター
- 講演 「いただいた命、あなた

「市民健康フォーラム」を開催します

催し

【主催・問い合わせ】
(一社)喜多医師会
☎0893(25)3090



イベントのチラシ

はどのように生き切りたいですか？
「知って得する緩和ケアのすすめ」／中橋恒さん(松山ベテル病院院長)
参加費 無料
後援 大洲市、内子町

うちこ福祉館で
「第17回福祉館まつり」

《第17回福祉館まつり》

●人権講演会

▽日時 10月31日(金) 午後7時～

▽演題 「いのちと仕事」

▽講師 坂本義喜さん

(元熊本市食肉解体作業員)

▽参加費 無料

▽福祉館まつり

▽日時 11月8日(土)

午前10時～午後2時

▽内容 児童生徒の人権標語・

ポスター展示、各種講座の作品

展示、スタンブラリー、バザー、

人権メッセージボード作成、

餅まき 他

【申込・問い合わせ】

うちこ福祉館

☎0893(44)3410

お知らせ

救急受診がより迅速に
「マイナ救急」は10月から

マイナンバーカードを利用した「マイナ救急」の運用が、令和7年10月1日から全国で始まります。

救急車を呼んだ時、健康保険証の利用登録をしたマイナンバーカード「マイナ保険証」があれば、飲んでいる薬などさまざまな医療情報を読み取ることができます。搬送先の医療機関に伝えることで、スムーズな受診につながります。詳しくは特設サイトをご覧ください。

詳細はホームページを
ご確認ください▼



※マイナ保険証がなくても、従来通りの救急対応をします。

【問い合わせ】

大洲地区広域消防事務組合

☎0893(24)0119

文化、芸能、食——内子の秋を楽しもう

文化祭・農業祭

町内各地で開かれる文化祭・農業祭をお知らせします。
実りの秋や芸術の秋——この季節ならではの魅力を感じられる、郷土色豊かな祭りに参加してみませんか。



小田の郷ふるさとまつり

11月1日(土)・2(日)
午前9時～午後3時

◆道の駅せせらぎ・文化交流センタースバル

【主な催し】

両日 文芸作品などの展示

2日 三田杏華歌謡ショー、ポニー乗馬、魚のつかみ捕り 他

園 小田支所

☎0892(52)3111



五十崎文化祭

11月2日(日)

午前9時～午後2時

◆五十崎自治センター

【主な催し】

文芸作品などの展示、和太鼓演奏、ダンス、小田川コンサート、バザー、餅まき 他

園 五十崎自治センター

☎0893(43)1221



大瀬農業祭柿まつり

11月2日(日)

午前9時30分～午後2時30分

◆大瀬商店街

【主な催し】

和太鼓演奏、軽トラ市、柿の種飛ばし大会、柿の皮むき大会、農産物の品評会、バザー、餅まき 他

園 大瀬自治センター

☎0893(47)0102



石畳水車まつり

11月3日(月)

午前10時～午後2時

◆石畳清流園

【主な催し】

農産物の販売、和太鼓演奏、竹すべりコーナー、釣り堀、菊花展、バザー、餅まき 他

園 石畳の宿

☎0893(44)5730



立川地区文化産業祭

11月3日(月)

午前10時～午後3時30分

◆立川自治会館

【主な催し】

農産物の品評会、和太鼓演奏、ダンス、文芸作品の展示、出店コーナー、バザー、菓子まき 他

園 立川自治会館

☎0893(45)0851



うちこ文化祭

11月8日(土)～10日(月)

午前9時～午後5時

◆内子自治センター

【主な催し】

全日 文芸作品などの展示
9日 吹奏楽演奏、文化協会ワークショップ、バザー、餅まき 他

園 内子自治センター

☎0893(44)3073



※10日は午後1時まで

お知らせ

骨髄バンクへの
ドナー登録にご協力を

10月は「骨髄バンク推進月間」です。白血病などの治療で行われる骨髄移植には、骨髄などを提供するドナーが必要です。一人でも多くの患者を救うため、ドナー登録にご協力ください。登録は少量の採血でできます。

詳細はホームページを
ご確認ください▼



【問い合わせ】

愛媛県業務衛生課

☎ 089 (912) 2391

法律の「分からない」は
専門家に相談しよう

相続や農地転用など、法律に関する無料相談会を開きます。「手続き方法が分からない」などの悩みがある人は、まずは気軽に相談ください。

●日時 10月25日(土)

午前10時～午後2時

●場所 オズメッセ21(大洲市)

労働保険料第2期分の
納付は10月31日まで

労働保険料(労災保険・雇用保険)の第2期分の納付期限は10月31日(金)です。

対象の事業主には、10月16日頃に納付書が届きます。最寄りの金融機関で納付してください。

【問い合わせ】

愛媛労働局労働保険徴収室

☎ 089 (935) 5202

あなたの車の利用状況
調査にご協力ください

国土交通省では、都道府県や高速道路会社と連携して、全国の自動車の使用状況などを調べる「全国道路・街路交通情勢調査」を11月まで実施しています。

このうち「自動車起終点調査(OD調査)」は、自動車の利用実態について調べるもので、調査結果は道路の計画や管理など



封筒が対象者に届きます

●相談内容 相続・遺言・農地転用・空き家対策などの悩みや手続き方法 他

【問い合わせ】

愛媛県行政書士会

☎ 089 (946) 1443

社労士会の無料相談で
仕事に関する悩みを解決

毎年10月は「社会保険労務士制度推進月間」です。同制度を広く知ってもらうために、労働問題や年金などに関する無料相談会を実施します。

●開催日 10月26日(日)

●時間/場所

▽午前10時～午後3時 / SAJO BASE(西条市)

▽午前11時～午後5時 / フジグラン今治・フジグラン松山・フジグラン重信(東温市)・きさいや広場(宇和島市)

●相談内容 公的年金、健康保険(傷病手当金・出産手当金など)、労働保険(雇用保険・労災保険など)、労働条件(賃金・年次有給休暇・ハラスメントなど)、各種助成金 他

【問い合わせ】

愛媛県社会保険労務士会

☎ 089 (907) 4864

の重要な資料となります。対象者は自動車を保有する人や事業者から無作為に選ばれます。調査票が届いたら、ご協力をお願いします。

詳細はホームページを
ご確認ください▼



【問い合わせ】

サポートセンター

☎ 0120 (901) 966

パパたち集まれ！
親子DEなわとびin内子



親子でふれあいの時間を

愛媛県では男性の育児参加や、子どもとふれあうきっかけづくりとして、親子参加型のワークシヨップ&交流会を開催しています。

内子会場では親子で縄跳びに挑戦します。童心に帰って子どもとコミュニケーションを取りながら、ゲームを楽しみませんか。

—中学校ソフトボール部—
エンディングゲーム参加者募集

町内中学校のソフトボール部が、令和7年度中学校総合体育大会をもって活動を停止することになりました。これまでの歴史を記念して、関係者による特別試合「エンディングゲーム」を開催します。

現在、参加者を募集中です。仲間ともう一度グラウンドに集まり、思い出を振り返りませんか。

●日時 11月1日(土) 午後1時試合開始

●場所 内子中学校屋外運動場

※雨天時は屋内運動場でティーボールゲームを開催します。

●対象 内子・五十崎・大瀬・小田中学校のソフトボール部の元部員・指導者・保護者、または同部活動を支援していた人

●申込方法 右のQRコードから10月17日(金)までにお申し込みください。



【問い合わせ】

実行委員会事務局(内子町教育委員会 学校教育課内)

☎ 0893 (44) 2124

積み上げる未来の安心
「建設業退職金共済制度」

建退共制度は中小企業退職金共済法に基づく国の退職金制度です。事業主が支払う掛け金の一部を国が助成し、退職金は国が定めた基準により確実に支払われるので安心です。

7年10月からは電子申請専用

●日時 12月6日(土)

午前10時～正午

●場所 内子東自治センター

●対象 子育て中の人、家事・育児について学びたい人など

●講師 (社)愛媛県なわとび協会

●定員 10組(先着順)

●参加費 無料

●申込方法 次の専用フォームからお申し込みください。

申し込みはこちらの
QRコードから▼



●その他 託児あり
【問い合わせ】

えひめスクラムプロジェクト事務局
☎ 089 (945) 1139

日々の運動記録をとって
プレゼントに応募しよう

愛媛県の運動推進キャンペーン「気軽にスポーツ健康チャレンジ」を実施します。スマホやスマートウォッチで、ウォーキングなどの歩数や消費カロリーを記録して応募すると、抽選でプレゼントが当たります。応募は月に1回までで、翌月には再度参加できます。

●期間 8年1月末まで

サイトが新しくなり、オンラインでできる手続きなどが拡充されました。詳しくはお問い合わせください。

詳細はホームページを
ご確認ください▼



【問い合わせ】

建退共愛媛県支部

☎ 089 (943) 5324

●参加費 無料

詳細はホームページを
ご確認ください▼



【問い合わせ】

(株)イーエーシー

☎ 089 (905) 1720

全ての車で、必ず加入を
自賠責保険・共済

自賠責保険・共済は、万一の事故の際の対人保障として、被害者を救済するための重要な制度です。全ての車やバイク1台ごとに加入が義務付けられています。

自賠責保険・共済に未加入の車などに乗ると、懲役または罰金の対象となります。四輪車はもちろん、特に車検制度のない排気量250cc以下のバイクに乗る人などは、未加入や更新忘れにご注意ください。

詳細はホームページを
ご確認ください▼



【問い合わせ】

四国運輸局愛媛運輸支局

☎ 089 (956) 1563

お知らせ③ 皆さんの温かいご支援をお願いします

「赤い羽根共同募金」は10月から

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まります。内子町では募金目標額を490万円と定めて、町内各施設に募金箱を設置します。またボーイスカウトの子どもたちによる街頭募金の呼びかけ、自治会を通じた戸別募金、地区社協を通じた法人募金も行います。皆様のご協力をお願いします。

昨年度、内子町では約499万円の募金が集まり、愛媛県共同募金会へ送りました。愛媛県全体の募金額は約2億4,000万円でした。募金は県内の障がい者福祉施設、児童福祉施設、小規模作業所、社会福祉施設などに配分されたほか、豪雨災害などの災害等準備金や被災支援金として活用されます。

内子町社会福祉協議会には432万円が配分されました。配分金の用途は、共同募金配分委員会で下記のとおり決定したのでお知らせします。



▲7年度のポスター



《講師プロフィール》

兵庫県明石市出身。早稲田大学卒業。大学在学中に気象予報士の資格と出会い、2009年に第32回気象予報士試験に合格。2010年から読売テレビで当時キャスターの小谷純久さんに師事。2011年に気象キャスターに就任。現在は「情報ライブミヤネ屋」「かんさい情報ネットten.」「蓬萊さんのドライブ予報」にレギュラー出演中。

お知らせ① 地域の支え合いを考える一日に

令和7年度内子町社会福祉大会

「日頃の暮らしのつながり」をテーマに、内子町社会福祉大会を開催します。申し込みは不要で、どなたでも参加できます。ぜひご来場ください。

●開催日 11月15日(土) 午前9時30分開会

●場所 共生館

●内容

▷午前9時30分～ 保育園児による踊りの披露、式典、社会福祉功労者表彰

▷午前10時30分～ 記念講演

・演題 「気象予報士 ^{ほうらいだいすけ} 蓬萊大介と学ぶ 気象災害から身を守るために」

・講師 蓬萊大介さん

●入場料 無料

●主催 内子町社会福祉協議会、愛媛県共同募金会内子町支会、内子町シルバー人材センター

《令和7年度赤い羽根共同募金 配分金の使い道について》

①自治会配分金事業 [248万円] ……26自治会に下記のとおり配分

②地区社協配分金事業 [137万円] ……7つの社協分会に活動助成として配分

③健全育成活動助成 [32万円] ……小中学校11校への活動助成

④児童青少年福祉活動助成 [3万円] ……ボーイスカウトへの活動助成

⑤広報費・事務消耗品費など [12万円] ……「広報うちこ」掲載料、通信費など

自治会名	配分額(円)	主な内容
六日市	100,000	段ボールベッド、トイレ他
中 央	100,000	アルミ2連はしご他
廿日市	100,000	綿菓子機
城 廻	100,000	ポータブルアンプ、スピーカー
立 川	100,000	ワンタッチベッド
論 田	100,000	災害時用毛布
石 畳	95,000	エアコン
大 瀬	100,000	発電機他
川 登	100,000	投光器、バリカン他
村 前	96,500	かき氷機
池 田	100,000	チェンソー
五十崎龍王	100,000	自治会Tシャツ
五十崎新町	100,000	スピーカー拡声器
五十崎中央	74,822	刈払機

自治会名	配分額(円)	主な内容
平 岡	84,750	災害時用毛布、エアベッド
東 沖	100,000	テレビ、テレビ台
西 沖	100,000	掃除機、プロジェクター
重 松	100,000	2人掛け折り畳みベンチ
宿 福	87,500	ブロアー
御 祓	20,000	配食サービス事業費
本 川	100,000	会議用テーブル
上 川	100,000	3人掛け折り畳みベンチ、テント
	30,000	配食サービス事業費
南 山	100,000	開放式ヒーター
小 田	100,000	ポータブル電源、ソーラーパネル
中田渡	100,000	冷蔵庫
上田渡	100,000	ポールソー
合 計	2,488,572	(26自治会)

お知らせ② 結婚半世紀を祝う社協分会事業

金婚記念行事のご案内

結婚50年の節目を祝う記念事業を、社協各分会で開催します。長年共に歩み、喜びも悲しみも分かち合ってきた二人で、人生の節目にもう一つ思い出を作りませんか。

詳しい案内状を送りますので、該当する夫婦は内子町社会福祉協議会へお申し込みください。



保育園児がかわいい踊りでお祝い(内子・五城・立川・満穂分会)

《内子・五城・立川・満穂分会 金婚祝賀会》

●開催日 11月28日(金)

●場所 内子自治センター

●対象 内子・五城・立川・満穂分会の地域に住む、昭和50年4月1日～51年3月31日に結婚した夫婦

●申込期限 11月5日(水)

《大瀬分会 第40回合同祝賀会》

●開催日 11月30日(日)

●場所 大瀬小学校体育館

●対象 大瀬分会の地域に住む、昭和50年4月1日～51年3月31日に結婚した夫婦

●申込期限 11月7日(金)

《五十崎分会 金婚記念夫婦写真撮影》

記念写真撮影会への無料招待券を贈ります。

●対象 五十崎分会の地域に住む、昭和50年1月1日～12月31日に結婚した夫婦

●申込期限 11月28日(金)

今日から「ロコトレ」で、健康な足腰をいつまでも

●運動、足りていますか？

10月第2月曜日は「スポーツの日」です。健康のためには運動が大切と分かっていても、実際は多くの人が運動不足になりがちです。

厚生労働省の調査によると、座りっぱなしを避け、ときどき立ち上がって体を動かすことを心がけるだけでも、死亡リスクを減らせることが分かっています。「運動しなきゃ」と気負い過ぎず、まずは今より少しでも多く、体を動かすことを意識してみましょう。

●元気な足腰を保つ「ロコトレ」

骨や関節、筋肉などの障がいのため、立ったり歩いたりする身体機能が低下した状態を「ロコモティブシンドローム」（ロコモ）といいます。ロコモを予防し、健康で楽しい毎日を支えてくれる足腰をいつまでも元気に保つためのトレーニングが「ロコトレ」です。

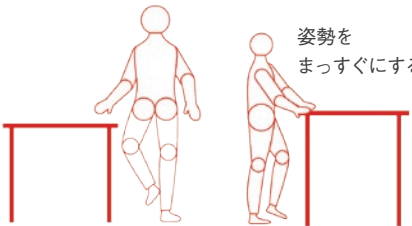
今回は自宅でもできる簡単なロコトレを2つ紹介します。支えが必要な人は十分注意して、机などに手をついて行いましょう。無理をせず、自分のペースで続けてみてください。

ロコトレ① 片脚立ち

左右とも1分間×1日3セット

1 転倒しないように、必ずつかまるものがある場所に立ちます。

2 床につかない程度に、片脚を上げます。



ロコトレ② スクワット

5～6回×1日3セット

1 足を肩幅に広げて立ちます。

2 お尻を後ろに引くように、2～3秒間かけてゆっくりと膝を曲げ、ゆっくり元に戻ります。



《ポイント》

▷動作中は息を止めない

▷膝の曲がり方が90度を大きく超えないように

▷スクワットができない場合は、いすに腰かけ、机に手をついて立ち座りの動作を繰り返す

出典 日本整形外科学会：ロコモティブシンドローム予防啓発公式サイト ロコモオンライン

11月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：13(木)・27(木)の午前10時30分～午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所 ☎089(925)5110

●行政相談

日時：11(火)の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎0893(44)6150

●心配ごと相談

日時：18(火)の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893(44)3820

●人権相談

日時：11(火)の午前9時30分～正午
場所：五十崎自治センター
問い合わせ：住民課 ☎0893(44)6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
2(日)	おおくぼこどもクリニック(大洲市)	0893(57)9366
3(月)	おおむら小児科(内子町)	0893(44)7117
9(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894(24)1199
16(日)	守口小児科(八幡浜市)	0894(24)7770
23(日)	大洲ななほクリニック	0893(25)7710
24(月)	ごとう小児科(大洲市)	0893(23)0510
30(日)	みかんこどもクリニック(八幡浜市)	0894(20)8800

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893(23)1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前9時～午後6時(日曜・祝日) ○夜間：午後7時～10時(平日、土・日曜日)

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が受診できます。

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893(24)2151
水	日中：加戸病院 夜間：喜多医師会病院	0893(44)5500 0893(25)0535
木	日中：大洲記念病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893(25)2022 0894(22)3211
金・土	大洲中央病院	0893(24)4551
日	日中：大洲中央病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893(24)4551 0894(22)3211

11月の健康カレンダー

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
4(火)	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
5(水)	午前9時30分～11時	五十崎保健センター	
6(木)		内子保健センター	

1歳Comeかむ教室(むし歯予防教室)

日	受付時間	場所	対象
10(月)	午前9時30分～10時	内子保健センター	6年9月～11月生まれ

5歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
21(金)	午後0時30分～	内子保健センター	2年10月・11月生まれ

乳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
27(木)	午後1時～1時15分	内子保健センター	7年3月・4月生まれ

●成人保健

受診は予約した人に限ります。希望者で申し込みがまだの場合は、内子町保健センターまでご連絡ください。

健康診査、がん検診(肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・前立腺がん・乳がん)、腹部超音波検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診

日	受付時間	場所
18(金)	午前8時～11時30分	五十崎自治センター

※肺がんCT検診はありません。

※がん検診(乳がん・子宮頸がん・大腸がん)、骨粗しょう症検診は、12月13日(土)も追加で実施します。

【問い合わせ】内子町保健センター

☎0893(44)6155

住人十色

第
189
回



◎9月22日の練習に集まった皆さん。太鼓を叩いて世間話をして、楽しい時間はあっという間

「雛に行けば、みんながいる」—— 心でつながる和太鼓仲間が節目の20周年

和太鼓サークル「^{ひなだいこ}雛太鼓」の皆さん

今年で結成20周年を迎えた和太鼓サークル「雛太鼓」。年4回ほどある演奏会では、代表曲『雛太鼓』『おまつり』などの迫力ある演奏で観客を沸かせています。メンバーは約20人で8割を女性が占めます。太鼓を叩きたくて仕方ない人、町で誘われた人、親と一緒に来た子どもなど、集まった経緯はさまざま。未経験者が多いグループですが、メンバーは「みんな褒め上手。うまくいなくても『できるじゃん』『若いんだから大丈夫』と乗せられて。演奏会に出ない、という選択肢はない」と笑います。宮内純子さんは「入った2カ月後にいきなり、結成10周年記念公演『内鼓座雛まつり』の大舞台に。今思えばえらいこと」と振り返ります。

「頑張り過ぎず、まずは太鼓を楽しむ場所でありたい」と話すのは、結成当初からのメンバーの多比良雅美さん。「仕事や結婚、出産、育児——叩けないときはみんなある。ここは休むのも戻るのも自由で、みんな家族のように温かい。私も赤ちゃんを連れてきたとき、みんながベビーカーを押してくれたな」と懐かしみます。仲間たちが「心の住処」と呼ぶ雛太鼓について、多比良さんは「子雛、孫雛まで続いたらいいですね」とほほ笑みました。

編集 幸記

▽雛太鼓の皆さんの撮影、ポーズをお願いせずともバッチリ決まる一体感がすごいです。インタビューでは話が止まらず、走り書きのメモは何て書いたか読み取れません。楽しい時間をありがとうございました(史)

▽伝統芸能まつりの取材時、宜野座村の獅子舞に心打たれました。モコモコの見た目で愛嬌があつて、でも動きはアクロバティック。思わずカメラを忘れて見入ってしまいました。最近のマイブームはユーチューブで獅子舞動画を見ることです(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

